

九州医師会連合会第 418 回常任委員会

会長 田名 毅



去る 10 月 5 日（土）、標記常任委員会が熊本市で開催されたので概要を報告する。

当日は、九州医師会連合会勤務医担当理事連絡協議会、令和 6 年度第 1 回各種協議会（地域医療対策協議会、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会）も併せて開催された。

報 告

1) 日本医師会「診療所における新興感染症対策研修検討委員会（プロジェクト）」委員ブロック推薦について（熊本）

沖縄県医師会から推薦のあった高山義浩先生を九州ブロックから推薦した。

2) 第 124 回九州医師会医学会分科会の出題並びに記念行事の参加申し込み状況について（熊本）

来る 11 月 17 日（日）に熊本市で開催される標記学会における 5 分科会の一般演題の出題状況と、6 種目の記念行事の参加申し込み状況について報告があった。

協 議

1) 第 419 回常任委員会並びに第 128 回臨時委員総会（11 月 15 日（金）熊本市）について（熊本）

標記常任委員会並びに臨時委員総会について、下記の通り開催することに決定した。

期 日 令和 6 年 11 月 15 日（金）

場 所 ホテル日航熊本

・第 419 回常任委員会 16：00 ～ 16：50

・第 128 回臨時委員総会 17：00 ～ 17：50

2) 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会（11 月 16 日（土）熊本市）における日本医師会への質問・要望事項について（熊本）

標記の件について、九州各県より提案のある下記質問・要望事項について、日本医師会へ送付して、松本会長の講演内容に含めていただくことになった。

①医療 DX の推進に対する導入費用の全額補助並びに、医療介護従事者不足を補うための ICT 導入費用に対する予算確保について（鹿児島県）

②医師会立看護学校存続のための新しいシステム作りについて（佐賀県）

③保険医療機関が交付するアレルギー疾患に係る学校生活指導表の保健適用について（文部科学省 事務連絡）（沖縄県）

④「紙カルテを使い続けても恩恵を受けることができる医療 DX」具体的方策について、日医のお考えを伺いたい。（長崎県）

3) 第 124 回九州医師会連合会総会における宣言・決議（案）について（熊本）

各県から提案された追加・修正意見を基に作成された修正案について協議し、原案通り承認された。

4) 第 9 回九州ブロック災害医療研修会並びに九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会（令和 7 年 1 月 18 日（土）・19 日（日））の開催について（熊本）

標記災害医療研修会並びに救急・災害医療担当理事連絡協議会について、下記の通り開催することに決定した。

1 日 時：令和7年1月18日(土)・19日(日)

2 場 所：熊本県医師会館

1 日 目：1月18日(土)

(1) 九州ブロック災害医療研修会(1日目)
16:00～17:00

(2) 九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会
17:10～18:40

(3) 懇親会
19:00～20:30

2 日 目：1月19日(日)

(1) 九州ブロック災害医療研修会(2日目)
9:00～12:00

5) 第420回常任委員会並びに第2回各種協議会(令和7年2月1日(土)熊本市)の開催について(熊本)

標記常任委員会並びに第2回各種協議会について下記の通り開催することに決定した。

日 時 令和7年2月1日(土)

場 所 ホテル日航熊本

日 程

(1) 第420回常任委員会 16:00～17:00

(2) 第2回各種協議会 16:00～18:00

(3) 各種協議会報告会 18:10～18:50

(4) 懇親会 19:00～

6) 能登豪雨災害におけるお見舞いについて

(熊本)

この度の、能登豪雨災害に際し、九州医師会連合会災害見舞金(義援金)に関する申し合わせに基づき、お見舞金をお送りすることに決定した。

その他

1) 看護職の不足問題について(沖縄)

田名会長より、「本県では、今夏も新型コロナが流行し急性期病院の病床が逼迫する事態が起こった。その原因の一つとして看護師不足で病床が開けられない事情があった。また、先般、鹿児島県の出水郡医師会より准看学生を沖縄から受け入れたいとの嬉しいご提案も頂いているところである。そのような中で、本会では、県行政、看護協会、看護学校の方々と具体的な対策を検討する場を設けているが、各県において看護師確保対策についてそのような取組をされているのか伺いたい」との提案がなされ意見交換を行った。

2) 新型コロナウイルス感染症予防接種にかかる医療従事者への接種費用助成に関する要望について(鹿児島)

牧角会長より、「本県から標記要望書を日本医師会松本会長宛てお送りしたところであるが、九州医師会連合会としても同様な要望書を提出していただきたい」との提案がなされた。

協議した結果、要望書を提出することに決定した。

3) 第24回核戦争防止国際医師会議(IPPNW)世界大会 in NAGASAKI について(長崎)

森崎会長より、「標記世界大会を、2025年10月2日(木)～4日(土)の間、長崎県において国内外より約800人(延べ)が参加し、長崎県医師会が担当して開催することになっている。ついては、①大会への参加、②核戦争防止世界医師会議(IPPNW)支部設置、③寄付金について各県にお願いしたい」との要請があった。

